出エジプト記 15:9 敵は言った、『わたしは追い行き、追い着いて、／分捕物を分かち取ろう、／わたしの欲望を彼らによって満たそう、／つるぎを抜こう、わたしの手は彼らを滅ぼそう』。
出エジプト記 18:21 また、すべての民のうちから、有能な人で、神を恐れ、誠実で不義の利を憎む人を選び、それを民の上に立てて、千人の長、百人の長、五十人の長、十人の長としなさい。
出エジプト記 20:14,17 あなたは姦淫してはならない。 17 あなたは隣人の家をむさぼってはならない。隣人の妻、しもべ、はしため、牛、ろば、またすべて隣人のものをむさぼってはならない」。
民数記 11:4 また彼らのうちにいた多くの寄り集まりびとは欲心を起し、イスラエルの人々もまた再び泣いて言った、「ああ、肉が食べたい。
申命記 5:21 あなたは隣人の妻をむさぼってはならない。また隣人の家、畑、しもべ、はしため、牛、ろば、またすべて隣人のものをほしがってはならない』。
申命記 12:20 あなたの神、主が約束されたように、あなたの領域を広くされるとき、あなたは肉を食べたいと願って、『わたしは肉を食べよう』と言うであろう。その時、あなたはほしいだけ肉を食べることができる。
申命記 22:22 もし夫のある女と寝ている男を見つけたならば、その女と寝た男およびその女を一緒に殺し、こうしてイスラエルのうちから悪を除き去らなければならない。
ヨシュア記 7:21 わたしはぶんどり物のうちに、シナルの美しい外套一枚と銀二百シケルと、目方五十シケルの金の延べ棒一本のあるのを見て、ほしくなり、それを取りました。わたしの天幕の中に、地に隠してあります。銀はその下にあります」。
詩篇 10:3 悪しき者は自分の心の願いを誇り、むさぼる者は主をのろい、かつ捨てる。
詩篇 78:18 ところが彼らはなお神にむかって罪をかさね、荒野でいと高き者にそむき、
詩篇 78:30 こうして彼らは食べて、飽き足ることができた。神が彼

らにその望んだものを与えられたからである。
詩篇 81:12 しかしわが民はわたしの声に聞き従わず、イスラエルはわたしを好まなかった。
詩篇 106:14 野でわがままな欲望を起し、荒野で神を試みた。
詩篇 119:36 わたしをあなたの戒めの道に導いてください。わたしはそれを喜ぶからです。
箴言 1:19 城壁の頂で叫び、町の門の入口で語る。
箴言 6:25 彼女の麗しさを心に慕ってはならない、そのまぶたに捕えられてはならない。
箴言 15:27 不正な利をむさぼる者はその家を煩わせる、まいないを憎む者は生きながらえる。
箴言 21:25,26 なまけ者の欲望は自分の身を殺す、これはその手を働かせないからである。 26 悪しき者はひねもす人の物をむさぼる、正しい者は与えて惜しまない。
箴言 28:16 悟りのないつかさは残忍な圧制者である、不正の利を憎む者は長命を得る。
イザヤ書 56:11 この犬どもは強欲で、飽くことを知らない。彼らはまた悟ることのできない牧者で、皆おのが道にむかいゆき、おのおのみな、おのれの利を求める。
イザヤ書 57:17 彼のむさぼりの罪のゆえに、わたしは怒って彼を打ち、わが顔をかくして怒った。しかし彼はなおそむいて、おのが心の道へ行った。
エレミヤ書 6:13 「それは彼らが、小さい者から大きい者まで、みな不正な利をむさぼり、また預言者から祭司にいたるまで、みな偽りを行っているからだ。
エレミヤ書 22:17 しかし、あなたは目も心も、不正な利益のためにのみ用い、罪なき者の血を流そうとし、圧制と暴虐を行おうとする」。
エレミヤ書 51:13 多くの水のほとりに住み、多くの財宝を持つ者よ、あなたの終りが来て、その命の糸は断たれる。
エゼキエル書 6:9 あなたがたのうちののがれた者は、その捕え移された国々の中でわたしを思い出す。これはわたしが、彼らのわたしを離れた姦淫の心と、偶像を慕って姦淫を行う目をくじくからである。そして彼らはそのもろもろの憎むべきことと、その犯した悪の

ために、みずからをいとうようになる。
エゼキエル書 14:4,5 それゆえ彼らに告げて言え、主なる神は、こう言われる、イスラエルの家の人々で、その偶像を心の中に持ち、その顔の前に罪に落しいれるところのつまずくものを置きながら、預言者のもとに来る者には、その多くの偶像のゆえに、主なるわたしは、みずからこれに答をする。 5 これはその偶像のために、すべてわたしを離れたイスラエルの家の心を、わたしが捕えるためである。
エゼキエル書 22:12 また血を流そうとして、あなたのうちで、まいないを取る者がある。あなたは利息と高利とを取り、しえたげによって、あなたの隣り人のものをかすめ、そしてわたしを忘れてしまったと、主なる神は言われる。
エゼキエル書 33:31 彼らは民が来るようにあなたの所に来、わたしの民のようにあなたの前に座して、あなたの言葉を聞く。しかし彼らはそれを行わない。彼等は口先では多くの愛を現すが、その心は利におもむいている。
ホセア書 4:12 わが民は木に向かって事を尋ねる。またそのつえは彼らに事を示す。これは淫行の霊が彼らを迷わしたからである。彼らはその神を捨てて淫行をなした。
ホセア書 5:4 彼らのおこないは彼らを神に帰らせない。それは淫行の霊が彼らのうちにあって、主を知ることができないからだ。
ミカ書 2:2 彼らは田畑をむさぼってこれを奪い、家をむさぼってこれを取る。彼らは人をしえたげてその家を奪い、人をしえたげてその嗣業を奪う。
ナホム書 3:4 これは皆あでやかな遊女の恐るべき魔力と、多くの淫行のためであって、その淫行をもって諸国民を売り、その魔力をもって諸族を売り渡したものである。
ハバクク書 2:9 わざわいなるかな、災の手を免れるために高い所に巣を構えようと、おのが家のために不義の利を取る者よ。
マタイによる福音書 5:28 しかし、わたしはあなたがたに言う。だれでも、情欲をいだいて女を見る者は、心の中ですでに姦淫をしたのである。
マルコによる福音書 4:19 世の心づかいと、富の惑わしと、その他いろいろな欲とがはいってきて、御言をふさぐので、実を結ばなくな

る。
マルコによる福音書 7:22 姦淫、・欲、邪悪、欺き、好色、妬み、誹り、高慢、愚痴。
ルカによる福音書 3:14 兵卒たちもたずねて言った、「では、わたしたちは何をすればよいのですか」。彼は言った、「人をおどかしたり、だまし取ったりしてはいけない。自分の給与で満足していなさい」。
ルカによる福音書 12:15 それから人々にむかって言われた、「あらゆる・欲に対してよくよく警戒しなさい。たといたくさんの物を持っていても、人のいのちは、持ち物にはよらないのである」。
ルカによる福音書 16:14 欲の深いパリサイ人たちが、すべてこれらの言葉を聞いて、イエスをあざ笑った。
ヨハネによる福音書 8:44 あなたがたは自分の父、すなわち、悪魔から出てきた者であって、その父の欲望どおりを行おうと思っている。彼は初めから、人殺しであって、真理に立つ者ではない。彼のうちには真理がないからである。彼が偽りを言うとき、いつも自分の本音をはいているのである。彼は偽り者であり、偽りの父であるからだ。
使徒言行録 20:33 わたしは、人の金や銀や衣服をほしがったことはない。
ローマの信徒への手紙 1:24-29 ゆえに、神は、彼らが心の欲情にかられ、自分のからだを互にはずかしめて、汚すままに任せられた。 25 彼らは神の真理を変えて虚偽とし、創造者の代りに被造物を拝み、これに仕えたのである。創造者こそ永遠にほむべきものである、アァメン。 26 それゆえ、神は彼らを恥ずべき情欲に任せられた。すなわち、彼らの中の女は、その自然の関係を不自然なものに代え、 27 男もまた同じように女との自然の関係を捨てて、互にその情欲の炎を燃やし、男は男に対して恥ずべきことをなし、そしてその乱行の当然の報いを、身に受けたのである。 28 そして、彼らは神を認めることを正しいとしなかったので、神は彼らを正しからぬ思いにわたし、なすべからざる事をなすに任せられた。 29 すなわち、彼らは、あらゆる不義と悪と・欲と悪意とにあふれ、ねたみと殺意と争いと詐欺と悪念とに満ち、また、ざん言する者、

ローマの信徒への手紙 6:12 だから、あなたがたの死ぬべきからだを罪の支配にゆだねて、その情欲に従わせることをせず、
ローマの信徒への手紙 7:7 それでは、わたしたちは、なんと言おうか。律法は罪なのか。断じてそうではない。しかし、律法によらなければ、わたしは罪を知らなかったであろう。すなわち、もし律法が「むさぼるな」と言わなかったら、わたしはむさぼりなるものを知らなかったであろう。
ローマの信徒への手紙 13:9 「姦淫するな、殺すな、盗むな、むさぼるな」など、そのほかに、どんな戒めがあっても、結局「自分を愛するようにあなたの隣り人を愛せよ」というこの言葉に帰する。
ローマの信徒への手紙 13:14 あなたがたは、主イエス・キリストを着なさい。肉の欲を満たすことに心を向けてはならない。
1 コリントの信徒への手紙一 5:10,11 それは、この世の不品行な者、・欲な者、略奪をする者、偶像礼拝をする者などと全然交際してはいけないと、言ったのではない。もしそうだとしたら、あなたがたはこの世から出て行かねばならないことになる。 11 しかし、わたしが実際に書いたのは、兄弟と呼ばれる人で、不品行な者、・欲な者、偶像礼拝をする者、人をそしる者、酒に酔う者、略奪をする者があれば、そんな人と交際をしてはいけない、食事を共にしてもいけない、ということであった。
1 コリントの信徒への手紙一 6:9,10 それとも、正しくない者が神の国をつぐことはないのを、知らないのか。まちがってはいけない。不品行な者、偶像を礼拝する者、姦淫をする者、男娼となる者、男色をする者、盗む者、 10 ・欲な者、酒に酔う者、そしる者、略奪する者は、いずれも神の国をつぐことはないのである。
1 コリントの信徒への手紙一 10:6 これらの出来事は、わたしたちに対する警告であって、彼らが悪をむさぼったように、わたしたちも悪をむさぼることのないためなのである。
1 コリントの信徒への手紙一 12:31 だが、あなたがたは、更に大いなる賜物を得ようと熱心に努めなさい。そこで、わたしは最もすぐれた道をあなたがたに示そう。
1 コリントの信徒への手紙一 14:39 わたしの兄弟たちよ。このようなわけだから、預言することを熱心に求めなさい。また、異言を語ることを妨げてはならない。

2 コリントの信徒への手紙二 9:5 だから、わたしは兄弟たちを促して、あなたがたの所へ先に行かせ、以前あなたがたが約束していた贈り物の準備をさせておくことが必要だと思った。それをしぶりながらではなく、心をこめて用意していてほしい。
ガラテヤの信徒への手紙 5:16-20 わたしは命じる、御霊によって歩きなさい。そうすれば、決して肉の欲を満たすことはない。 17 なぜなら、肉の欲するところは御霊に反し、また御霊の欲するところは肉に反するからである。こうして、二つのものは互に相さからい、その結果、あなたがたは自分でしようと思うことを、することができないようになる。 18 もしあなたがたが御霊に導かれるなら、律法の下にはいない。 19 肉の働きは明白である。すなわち、不品行、汚れ、好色、 20 偶像礼拝、まじない、敵意、争い、そねみ、怒り、党派心、分裂、分派、
ガラテヤの信徒への手紙 5:24 キリスト・イエスに属する者は、自分の肉を、その情と欲と共に十字架につけてしまったのである。
エフィソの信徒への手紙 2:1-3 さてあなたがたは、先には自分の罪過と罪とによって死んでいた者であって、 2 かつてはそれらの中で、この世のならわしに従い、空中の権をもつ君、すなわち、不従順の子らの中に今も働いている霊に従って、歩いていたのである。 3 また、わたしたちもみな、かつては彼らの中にいて、肉の欲に従って日を過ごし、肉とその思いとの欲するままを行い、ほかの人々と同じく、生れながらの怒りの子であった。
エフィソの信徒への手紙 4:19 自ら無感覚になって、ほしいままにあらゆる不潔な行いをして、放縦に身をゆだねている。
エフィソの信徒への手紙 4:22-27 すなわち、あなたがたは、以前の生活に属する、情欲に迷って滅び行く古き人を脱ぎ捨て、 23 心の深みまで新たにされて、 24 真の義と聖とをそなえた神にかたどって造られた新しき人を着るべきである。 25 こういうわけだから、あなたがたは偽りを捨てて、おのおの隣り人に対して、真実を語りなさい。わたしたちは、お互に肢体なのであるから。 26 怒ることがあっても、罪を犯してはならない。憤ったままで、日が暮れるようであってはならない。 27 また、悪魔に機会を与えてはいけない。
エフィソの信徒への手紙 5:3,5 また、不品行といろいろな汚れや・欲

などを、聖徒にふさわしく、あなたがたの間では、口にすることさえしてはならない。 5 あなたがたは、よく知っておかねばならない。すべて不品行な者、汚れたことをする者、・欲な者、すなわち、偶像を礼拝する者は、キリストと神との国をつぐことができない。

コロサイの信徒への手紙 3:5 だから、地上の肢体、すなわち、不品行、汚れ、情欲、悪欲、また・欲を殺してしまいなさい。・欲は偶像礼拝にほかならない。

1 テサロニケの信徒への手紙一 2:5 わたしたちは、あなたがたが知っているように、決してへつらいの言葉を用いたこともなく、口実を設けて、むさぼったこともない。それは、神があかしして下さる。

1 テサロニケの信徒への手紙一 4:3-7 神のみこころは、あなたがたが清くなることである。すなわち、不品行を慎み、
4 各自、気をつけて自分のからだを清く尊く保ち、
5 神を知らない異邦人のように情欲をほしいままにせず、
6 また、このようなことで兄弟を踏みつけたり、だましたりしてはならない。前にもあなたがたにきびしく警告しておいたように、主はこれらすべてのことについて、報いをなさるからである。
7 神がわたしたちを召されたのは、汚れたことをするためではなく、清くなるためである。

1 テモテへの手紙一 3:3,8 酒を好まず、乱暴でなく、寛容であって、人と争わず、金に淡泊で、 8 それと同様に、執事も謹厳であって、二枚舌を使わず、大酒を飲まず、利をむさぼらず、

1 テモテへの手紙一 6:9,10 富むことを願い求める者は、誘惑と、わなとに陥り、また、人を滅びと破壊とに沈ませる、無分別な恐ろしいさまざまの情欲に奥るのである。 10 金銭を愛することは、すべての悪の根である。ある人々は欲ばって金銭を求めたため、信仰から迷い出て、多くの苦痛をもって自分自身を刺しとおした。

2 テモテへの手紙二 2:22 そこで、あなたは若い時の情欲を避けなさい。そして、きよい心をもって主を呼び求める人々と共に、義と信仰と愛と平和とを追い求めなさい。

2 テモテへの手紙二 3:2 その時、人々は自分を愛する者、金を愛する者、大言壮語する者、高慢な者、神をそしる者、親に逆らう者、恩を知らぬ者、神聖を汚す者、

2 テモテへの手紙二 3:6 彼らの中には、人の家にもぐり込み、そして、さまざまの欲に心を奪われて、多くの罪を積み重ねている愚かな女どもを、とりこにしている者がある。
2 テモテへの手紙二 4:3 人々が健全な教に耐えられなくなり、耳ざわりのよい話をしてもらおうとして、自分勝手な好みにまかせて教師たちを寄せ集め、
テトスへの手紙 2:12 そして、わたしたちを導き、不信心とこの世の情欲とを捨てて、慎み深く、正しく、信心深くこの世で生活し、
テトスへの手紙 3:3 わたしたちも以前には、無分別で、不従順な、迷っていた者であって、さまざまの情欲と快楽との奴隷になり、悪意とねたみとで日を過ごし、人に憎まれ、互に憎み合っていた。
ヘブライ人への手紙 13:5 金銭を愛することをしないで、自分の持っているもので満足しなさい。主は、「わたしは、決してあなたを離れず、あなたを捨てない」と言われた。
ヤコブの手紙 1:14,15 人が誘惑に陥るのは、それぞれ、欲に引かれ、さそわれるからである。 15 欲がはらんで罪を生み、罪が熟して死を生み出す。
ヤコブの手紙 4:1-5 あなたがたの中の戦いや争いは、いったい、どこから起るのか。それはほかではない。あなたがたの肢体の中で相戦う欲情からではないか。 2 あなたがたは、むさぼるが得られない。そこで人殺しをする。熱望するが手に入れることができない。そこで争い戦う。あなたがたは、求めないから得られないのだ。 3 求めても与えられないのは、快楽のために使おうとして、悪い求め方をするからだ。 4 不貞のやからよ。世を友とするのは、神への敵対であることを、知らないか。おおよそ世の友となろうと思う者は、自らを神の敵とするのである。 5 それとも、「神は、わたしたちの内に住まわせた霊を、ねたむほどに愛しておられる」と聖書に書いてあるのは、むなしい言葉だと思うのか。
1 ペトロの手紙一 1:14 従順な子供として、無知であった時代の欲情に従わず、
1 ペトロの手紙一 2:11 愛する者たちよ。あなたがたに勧める。あなたがたは、この世の旅人であり寄留者であるから、たましいに戦いをいどむ肉の欲を避けなさい。
1 ペトロの手紙一 4:2-4 それは、肉における残りの生涯を、もはや人

間の欲情によらず、神の御旨によって過ごすためである。 3 過ぎ
去った時代には、あなたがたは、異邦人の好みにまかせて、好色、
欲情、酔酒、宴楽、暴飲、気ままな偶像礼拝などにふけってきた
が、もうそれで十分であろう。 4 今はあなたがたが、そうした度
を過ごした乱行に加わらないので、彼らは驚きあやしみ、かつ、の
のしっている。

2 ペトロの手紙二 1:4 また、それらのものによって、尊く、大いなる
約束が、わたしたちに与えられている。それは、あなたがたが、世
にある欲のために滅びることを免れ、神の性質にあずかる者となる
ためである。

2 ペトロの手紙二 2:3 彼らは、・欲のために、甘言をもってあなたが
たをあざむき、利をむさぼるであろう。彼らに対するさばきは昔か
ら猶予なく行われ、彼らの滅亡も滞ることはない。

2 ペトロの手紙二 2:9-19 こういうわけで、主は、信心深い者を試錬
の中から救い出し、また、不義な者ども、 10 特に、汚れた情欲
におぼれ肉にしたがって歩み、また、権威ある者を軽んじる人々を
罰して、さばきの日まで閉じ込めておくべきことを、よくご存じな
のである。こういう人々は、大胆不敵なわがまま者であって、栄光
ある者たちをそしってはばかるところがない。 11 しかし、御使
たちは、勢いにおいても力においても、彼らにまさっているにかか
わらず、彼らを主のみまえに訴えそしることはしない。 12 これ
らの者は、捕えられ、ほふられるために生れてきた、分別のない動
物のようなもので、自分が知りもしないことをそしり、その不義の
報いとして罰を受け、必ず滅ぼされてしまうのである。 13 彼ら
は、真昼でさえ酒食を楽しみ、あなたがたと宴会に同席して、だま
しごとにふけっている。彼らは、しみであり、きずである。 14
その目は淫行を追い、罪を犯して飽くことを知らない。彼らは心の
定まらない者を誘惑し、その心は・欲に慣れ、のろいの子となって
いる。 15 彼らは正しい道からはずれて迷いに陥り、ベオルの子
バラムの道に従った。バラムは不義の実を愛し、 16 そのために
、自分のあやまちに対するとがめを受けた。ものを言わないろば
が、人間の声でものを言い、この預言者の狂気じみたふるまいをは
ばんだのである。 17 この人々は、いわば、水のない井戸、突風
に吹きはらわれる霧であって、彼らには暗やみが用意されている。

18 彼らはむなしい誇を語り、迷いの中に生きている人々の間か
ら、かろうじてのがれてきた者たちを、肉欲と色情とによって誘惑
し、 19 この人々に自由を与えると約束しながら、彼ら自身は滅
亡の奴隷になっている。おおよそ、人は征服者の奴隷となるもので
ある。

2 ペトロの手紙二 3:3 まず次のことを知るべきである。終りの時にあ
ざける者たちが、あざけりながら出てきて、自分の欲情のままに生
活し、

1 ヨハネの手紙一 2:15-17 世と世にあるものとを、愛してはいけな
い。もし、世を愛する者があれば、父の愛は彼のうちにない。 16
すべて世にあるもの、すなわち、肉の欲、目の欲、持ち物の誇は、
父から出たものではなく、世から出たものである。 17 世と世の
欲とは過ぎ去る。しかし、神の御旨を行う者は、永遠にながらえ
る。

ユダの手紙 1:11 彼らはわざわいである。彼らはカインの道を行き、
利のためにバラムの惑わしに迷い入り、コラのような反逆をして滅
んでしまうのである。

ユダの手紙 1:15-19 それは、すべての者にさばきを行うためであ
り、また、不信心な者が、信仰を無視して犯したすべての不信心な
しわざと、さらに、不信心な罪人が主にそむいて語ったすべての暴
言とを責めるためである」。 16 彼らは不平をならべ、不満を鳴
らす者であり、自分の欲のままに生活し、その口は大言を吐き、利
のために人にへつらう者である。 17 愛する者たちよ。わたした
ちの主イエス・キリストの使徒たちが予告した言葉を思い出しなさ
い。 18 彼らはあなたがたにこう言った、「終りの時に、あざけ
る者たちがあらわれて、自分の不信心な欲のままに生活するであろ
う」。 19 彼らは分派をつくる者、肉に属する者、御霊を持たない
者たちである。

ヨハネの黙示録 18:14 おまえの心の喜びであったくだものはなくな
り、あらゆるはでな、はなやかな物はおまえから消え去った。それ
らのものはもはや見られない。